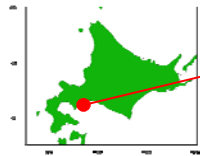


2010年春 白老町白老沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第7報)

水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所

2010年6月25日、北海道白老町白老沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：白老町竹浦地先
緯度：42°29'N
経度：141°17'E
水深：20m

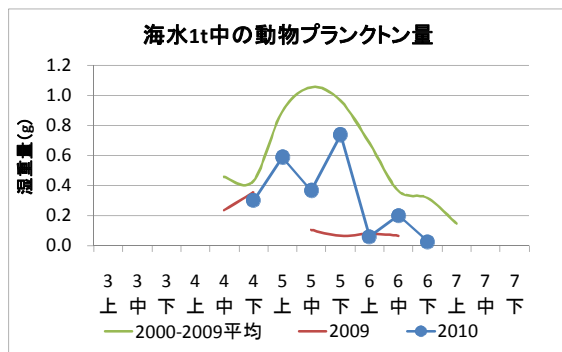
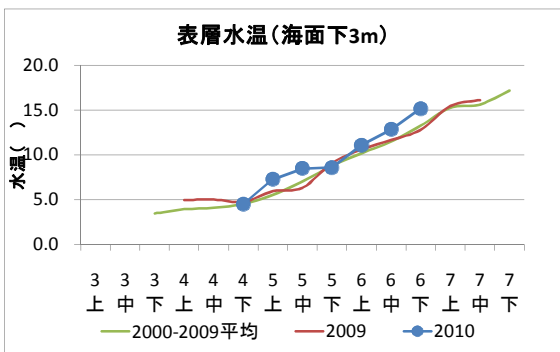
今期の特徴

- ・表層水温は15℃台に達し、サケ幼稚魚のいわゆる適水温の上限13℃を2℃くらい上回っていました。これは前年や過去10年平均と比較しても高い水温です。
- ・サケ稚魚は、当調査点(離岸距離1.5km)を含む4調査点(離岸距離0.5-2.0km)全てにおいて採捕されました。その数は31-162尾で、おおよそ満遍なく採捕されています。
- ・サケ稚魚の体サイズは、7-8cm程度のものが大多数で、陸寄りと沖側で大きなサイズ差は見られませんでした。
- ・今年度の調査は今回で終了です。

2010年6月25日の調査結果

○表層水温は	15.2 °C
・前年に比べ	高い
・過去10カ年平均に比べ	高い

○プランクトン湿重量は	27 mg
・前年に比べ	-
・過去10カ年平均に比べ	少ない



○サケ稚魚採捕数は	162 尾
・前年に比べ	-
・過去10カ年平均に比べ	多い

